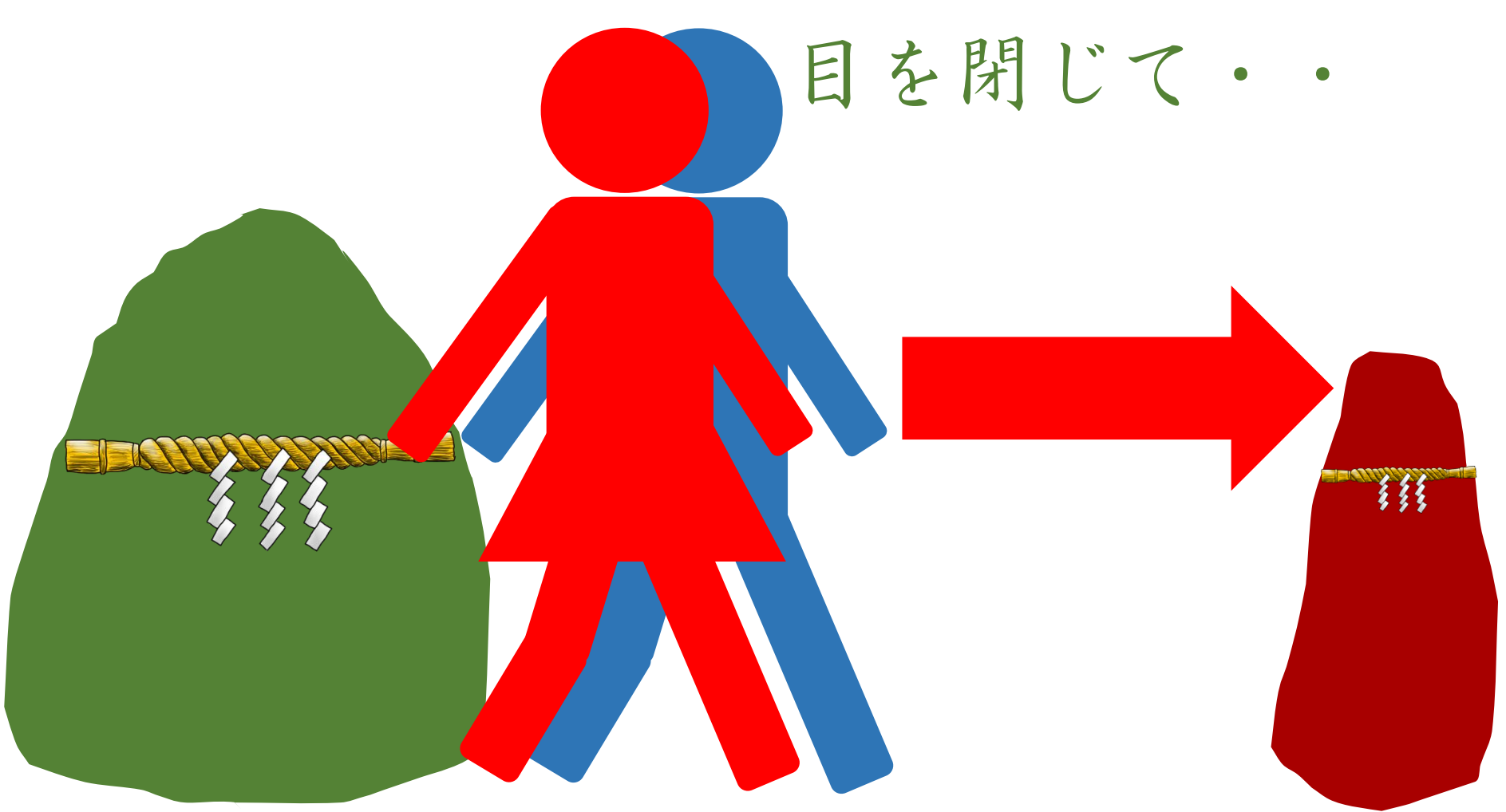


――一途(いちず)な思いを叶える――

桃取石(良縁石)の恋占いと人生占い

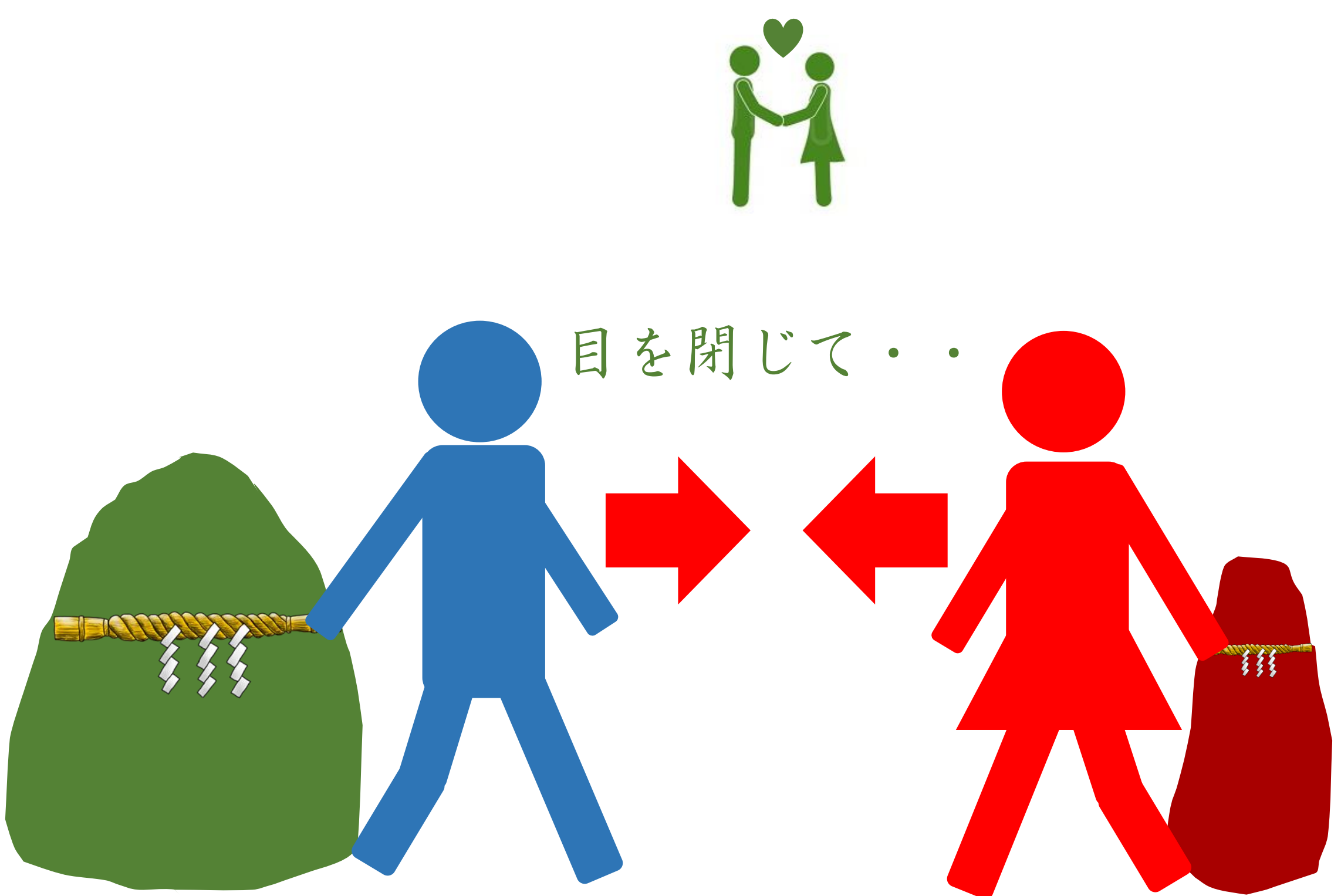
- 一. 桃取石(青石)に触れ祈りを込め、目を閉じたまま振り返ります。
- 二. 男女とも青石から赤石まで目を閉じたままゆっくり一人で進みます。
(玉垣に触れたら多少の障害があることの暗示かも)



- 一度目で無事たどり着くことができれば、祈りは叶います。・・ (最も尊い祈りとは、人の為に祈ること)
- 二度目、三度目でたどり着いたら、あきらめずに努力すれば叶います。・・ (努力とは、自分を高め、人の為につくすこと)
- 人の助けを借りてたどり着いたら、誰かの援助が必要です。・・ (人を助けると、次は自分が助けられます。人を欺すと、次は自分が欺されます)

二人の恋の成就占い

- 一. 男性は青石に、女性は赤石に触れ祈りを込め、目を閉じたまま振り返ります。
- 二. 男性は青石から、女性は赤石から、目を閉じたまま同時にゆっくり進みます。
(玉垣に触れたら多少の障害があることの暗示かも)



- 一度目で無事相手に触れることができれば、二人の願いは成就します。
- 二度目、三度目で相手に触れることができたら、あきらめずに努力すれば成就します。・・ (努力とは、二人が、自分自身を高め、人の為につくすこと)
- 人の助けを借りて相手に触れることができたら、誰かの援助が必要です。

『良縁は恋の縁だけではありません。人との縁、物との縁、自然との縁、運命との縁、そして神様との縁、すべての縁が私たちの人生を修(つく)ります』
青石(桃取石)は鳥羽答志島桃取の産で桃取の由来は山桃群生地からきています。山桃の花言葉は「一途(いちず)」。特に雄花は遠く離れた雌花へも一途に思い(花粉)を運びます。縁結びのシンボルである二見浦の夫婦岩も桃取石です。赤石(揖斐石)は多様な良石を産する岐阜揖斐の銘石。